



第86回 全日本自転車競技選手権大会 トラック・レース
2017 日本パラサイクリング選手権・トラック大会
 実施要項



ver.20170411

- 1 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
 2 共催 一般社団法人日本パラサイクリング連盟
 3 主管 宮城県自転車競技連盟
 4 後援 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会 宮城県 宮城県教育委員会 大和町 大和町教育委員会 公益財団法人宮城県スポーツ振興財団
 5 協賛 -
 6 期日 2017年5月13日(土)～14日(日)
 7 会場 宮城県自転車競技場(周長 333.33m・屋外) 宮城県黒川郡大和町宮床字松倉 92
 8 日程 5月 12日(金) 16:30～17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 13日(土) 9:00～ 競技開始
 17:00～17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 14日(日) 9:00～ 競技
 16:00～ 閉会式

9 競技規則 2017年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。

10 実施種目・標準人数・参加標準記録

- (1)男子エリート: ① 1km タイム・トライアル (METT) 16名 1分05秒500以内
 ② スプリント (MESP) 20名 11秒000以内
 ③ 4km 個人パーシュート (MEIP) 16名 4分40秒000(3km:3分30秒000)以内
 ④ 40km ポイント・レース (MEPR) 24名
 ⑤ 15km スクラッチ (MESC) 24名
 ⑥ ケイリン (MEKR) 24名
 ⑦ 25km マディソン (MEMA) 12組(24名)
 ⑧ 4km チーム・パーシュート (METP) 8チーム
 ⑨ チーム・スプリント (METS) 8チーム

METP は 6 名、METS は 4 名まで申込みことができる。

- (2)女子エリート: ① 500m タイム・トライアル (WETT) 16名 37秒500以内
 ② スプリント (WESP) 20名 12秒500以内
 ③ 3km 個人パーシュート (WEIP) 12名 3分55秒000(2km:2分45秒000)以内
 ④ 20km ポイント・レース (WEPR) 20名
 ⑤ 10km スクラッチ (WESC) 16名
 ⑥ ケイリン (WEKR) 24名
 ⑦ 20km マディソン (WEMA) 10組(20名)
 ⑧ 4km チーム・パーシュート (WETP) 8チーム
 ⑨ チーム・スプリント (WETS) 8チーム

FETP は 6 名、FETS は 3 名まで申込みことができる。

- (3)パラサイクリング男子: ① 1km タイム・トライアル (MB; MC5; MC4; MC3; MC2; MC1)
 ② 4km 個人パーシュート (MB; MC5; MC4)
 ③ 3km 個人パーシュート (MC3; MC2; MC1)
 ④ フライング・ラップ (MB)
 (4)パラサイクリング女子: ① 500m タイム・トライアル (WB; WC5; WC4; WC3; WC2; WC1)
 ② 1km タイム・トライアル (WB)
 ③ 3km 個人パーシュート (WB; WC5; WC4; WC3; WC2; WC1)
 ④ フライング・ラップ (WB)

※ 各種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

※ パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある。この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。

11 参加資格

- (1)競技者: 2017年度(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する 1999 年以前生れの男女。ただし、パラサイクリング種目には 2000 年生まれの男女も参加できる。
 パラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する日本パラサイクリング連盟が認めた者。
 タンデム・パイロットは各競技者に対して 1 名のみとし、各パイロットは 1 名の競技者とのみと参加できる。
 (2)監督: チームから申込みの際、1 チーム 1 名。大会当日に監督者として立ち会う者。
 2017 年度有効な(公財)日本体育協会公認資格(上級コーチ、コーチ、上級指導員、指導員)、UCI 公認資格、JCF 登録者のいずれかであること。日本体育協会公認資格またはチームアテンダント資格を有していることが望ましい。

12 参加制限

- (1)1 名につき個人種目 2 種目に加え、団体種目 1 種目、ペア種目 1 種目の最大 4 種目まで申込みができる。ただしタイム・トライアル系種目については、2 種目を超えてのオープン参加(参加料は別途課される)の申込みができる。オープン参加の場合は参加申込書の種目欄に《OP》と明記すること。ただし参加者多数の場合、時程上の制限により参加できない場合がある。オープン参加は表彰の対象としない。

(2)申込基準

① パラサイクリング以外:

申込み締切日から 1 年前までの下記大会

トラック世界選手権大会、ジュニア・トラック世界選手権大会、UCI トラック・ワールドカップ
 アジア選手権大会トラック競技およびアジア・ジュニア選手権大会トラック競技
 全日本選手権大会トラック・レース (オムニウムも含む)

出場者

出場者

各種目 8 位(チーム)まで

全日本プロ選手権大会トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
JOC ジュニアオリンピックカップ	各種目 8 位(チーム)まで
国民体育大会(成年・少年)トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
全国都道府県対抗大会(男子・女子)トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ	各種目 8 位(チーム)まで
全日本大学対抗選手権自転車競技大会(トラック)	各種目 8 位(チーム)まで
全日本学生選手権自転車競技大会(トラック)	各種目 8 位(チーム)まで
全国高等学校総合体育大会自転車競技(トラック)	各種目 8 位(チーム)まで
全国 8 地域トラック競技大会	各種目 3 位(チーム)まで

申込み締切日から 1 年前までのあいだに参加標準記録を上回るタイムを記録している者

- ② パラサイクリング: 日本パラサイクリング連盟が認めた者

13 表彰

男女エリート: 第 1 位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第 2、3 位にメダル、賞状を授与する。
参加者が 4 名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス 1 とする。

14 UCI ポイント他

国内選手権大会としての当大会には、UCI 個人ランキングのために UCI 規則 3.3.010 に従いポイントが与えられる。

15 申込推薦

(1) 学連、高体連、実業団、JPCA、日本パラサイクリング連盟からの推薦

① 申込推薦基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。

(2) 本連盟強化委員会からの推薦

① 本連盟強化方針に基づき申込推薦基準にかかわらず競技者を推薦することができる。

推薦された中から本連盟が選考し出場者を決定する。

16 参加申込

(1) 申込方法 A: パラサイクリング以外のすべての選手: 下記①・②を完了すること。

① 選手登録 エントリーサイト (<https://jcf.tstar.jp/>)を通じて選手登録を行う。(加盟団体・チームが代行してもよい)

② 種目登録 チームまたは加盟団体を通じて種目登録用紙を提出する。推薦を受ける場合は加盟団体からの提出に限る。

チームまたは加盟団体は、とりまとめたのち下記申込先まで電子メールに加え郵送もしくは FAX にて送付する。

個人種目のチームとは異なるチーム(団体)から団体種目・ペア種目へエントリーする際は団体種目用のシートを別途記入し提出すること。

B: パラサイクリング: パラサイクリング連盟に申込みこと。

(2) 申込先 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 5 階

公益財団法人 日本自転車競技連盟 業務部 メール:gyomu@jcf.or.jp FAX:03-6277-2691

(3) 申込期限 2017 年 4 月 18 日(火) JCF 必着

(4) 申込確認 エントリーリストは後日 JCF ウェブサイトにて公表するので、各自でエントリー完了を確認すること。

17 参加料

競技者(パイロットを含む)1 名につき 7,000 円、ジュニア年齢(1999 年生まれ)選手のみ 6,000 円。
エントリーサイトの指示に従い支払手続をすること。

18 ドーピング検査について

(1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

(2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。

(3) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。

(4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

(5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

19 その他

(1) 2017年度有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。

(2) ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。

(3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。

(4) パラサイクリングに参加する者は、すでに国際クラス分け認定済みの者を除き、クラス分けを受けること。

(5) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)

(6) 健康保険証を持参すること。

(7) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。

(8) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。

(9) 本大会における肖像権はJCFに帰属される。

(10) タイム・テーブル、注意事項、実施要項の変更等はコミュニケとして必要に応じ随時JCFウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。